



# えんだより



目ざす子ども像  
 ☆あいさつをする子  
 ☆話を聞く子  
 ☆じっくり遊ぶ子

令和6年6月26日



日	曜	行事予定
2日	火	プール教室 (さくら組)
5日	金	七夕まつり会 1年生との交流会 (さくら組)
9日	火	プール教室 (さくら組) おはなし会 (すみれ組)
10日	水	5年生との交流会 (さくら組) おはなし会 (ばら組)
16日	火	身体測定
17日	水	誕生会
18日	木	おはなし会 (さくら組)
19日	金	1学期終業式 (ばら・すみれ・さくら組) 1号認定布団持ち帰り日
22日	月	1号認定夏休み開始 (～8/31まで)
24日	水	ラキュー博士来園 (すみれ・さくら組)
26日	金	避難訓練・安全点検日 絵本・布団持ち帰り日

★土曜日保育・・・6日・13日・20日・27日  
 ※利用料引き落とし日・・・29日(月)



### ★★★ 今後の予定 ★★★

- ◎2学期始業式・・・9月2日(月)
- ◎運動会・・・令和6年度運動会は10月19日(土)の午前中に予定しています。

### 「お手伝いで育つ力」

新しい生活にゆとりが出てきたのか、低年齢児では、周りの友だちのことが気になり、同じ仕事をしたり同じ種類の玩具で遊んだりする様子が伺えます。高年齢児では気の合う友だちと言葉で伝え合おうとしている姿が見られます。先日、一緒に草引きをしたり、物を運んだり、取ってきてもらったりする等お手伝いを子どもに頼むと、喜んでしてくれて大助かりしたことがありました。「ありがとう」と言うと、笑ってなんとも言えない表情を見せてくれました。「できた！役に立った」という気持ちの芽生え、「できるよ！任せて！」という自信や自尊心の表れだったのでしょうか。お手伝いは「自分のことは自分でする力」「人の為に動く力」「責任をもって取り組む力」などにもつながるとされています。

楽しくお手伝いをするようになる関わり方があります。①隣で一緒にする ②家族みんなでする雰囲気を作る ③簡単なことからひとつずつお願いする ④たくさんほめる ⑤うれしい気持ちを言葉で伝える ⑥完成度は求めない(否定はしない、やり直しをさせない) これらを参考にしながら、遊びも家事も子どもと一緒にしていきましょう。頼りにすると、張り切ってくれると思います。「子どもって意外とやるな」と感じたことを言葉にして伝えてください。家族の一員として役割をもつことは、ひとりの人間として認められたことに繋がり、様々なことに意欲的になることでしょう。



### おねがいとおしらせ

◎タオルケットについて・・・7月から掛布団はいりません。タオルケットを持ってきてください。衛生面を考慮し、毎週金曜日に持ち帰ります。洗濯をして翌週の月曜日に持ってきてください。



尚、7月22日(月)からさくら組もお昼寝をします。タオルケットのみ用意してください。(敷布団はいりません)

◎園外活動について・・・すみれ組は1日(月)に丹波警察署から招待を受け、七夕飾りを飾りに行きます。

◎実習について・・・2日(火)・3日(水)に丹波市立看護専門学校から3名が来られます。

◎LaQ(ラキュー)博士来園・・・24日(水)にLaQ(ラキュー)玩具の博士が来園！作り方を教えてもらったり、見せてもらったりする予定です。